平成 27 年 3 月 27 日

各　　位

会 社 名　日 本 ア ジ ア グ ル ー プ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役会長兼社長　　山 下　哲 生
（コード番号 3751　東証マザーズ）
問合せ先　取　　締　　役　　渡 邉　和 伸
TEL　(03)-4476-8000（代表）

静岡県富士市に県下最大級のルーフトップ型発電所「富士市西部浄化センター太陽光発電所（約 1.2MW）」竣工

当社の連結子会社である国際ランド＆ディベロップメント株式会社は、このたび静岡県の富士市西部浄化センターにおいてルーフトップ型太陽光発電所「富士市西部浄化センター太陽光発電所」を完成させ、開所式を執り行いましたので、別紙の通りお知らせいたします。

（別紙）
プレスリリース資料
『静岡県富士市に県下最大級のルーフトップ型発電所
「富士市西部浄化センター太陽光発電所（約 1.2MW）」竣工』

以上

日本アジアグループ

－News Release－

各 位

2015年３月27日
日本アジアグループ株式会社

静岡県富士市に県下最大級のルーフトップ型発電所「富士市西部浄化センター太陽光発電所（約 1.2MW）」竣工

グリーン・コミュニティの実現を目指し国内外でメガソーラー発電所の開発に注力する日本アジアグループ株式会社（コード：3751、本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長：山下 哲生、以下「日本アジアグループ」）傘下の国際ランド＆ディベロップメント株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金丸 直幹、以下「国際Ｌ＆Ｄ」）は、静岡県富士市（市長：小長井　義正）において建設中の県下最大級のルーフトップ型太陽光発電所「富士市西部浄化センター太陽光発電所」（以下「当発電所」）を完成させ、このたび３月 26 日に開所式を執り行いました。

本事業は、富士市が公募した「富士市終末処理場屋根貸し太陽光発電事業」において、国際Ｌ＆Ｄとソーラーパワーネットワーク株式会社（本社：東京都千代田区、ＣＥＯ兼社長：ピーター・グッドマン、以下「ＳＰＮ社」）の共同事業体が採択を受けたもので、富士市西部浄化センターのルーフトップ（屋根）に太陽光発電設備を設置して売電事業を行います。本事業で国際Ｌ＆Ｄは、ＥＰＣ（設計・調達・工事）およびＯ＆Ｍ（運営管理）業務を担当しています。
当発電所は出力約 1.2MW の規模（年間発電量は一般家庭の約 310 世帯に相当する電力）を有した県下最大級のルーフトップ型太陽光発電所であることに加え、建設場所である浄化センターが津波避難ビルに指定されていることから、災害時の停電の際には非常用電源として利用できるよう、直接電力を供給するための設備を備えていることに特徴があります。

国際Ｌ＆ＤとＳＰＮ社の共同事業体は、さらに「富士市東部浄化センター太陽光発電所」（出力約 1.0MW）の開発・運営業者として特定され、開発を進めています。両発電施設で計約 2.2MW の発電を行うこととなります。

国際Ｌ＆Ｄは、不動産事業に環境・太陽光発電事業を組み込んだ「グリーンプロパティ」サービスの提供を通じて、安全・安心で災害に強いまちづくり、地域社会やお客様の資産価値向上と環境価値の創出に取り組んでいます。

■竣工した富士市西部浄化センター太陽光発電所



■「富士市西部浄化センター太陽光発電所」概要

所在地	静岡県富士市宮島 1260 番地 富士市西部浄化センター　水処理棟屋上
事業者	Solar Power Network・国際ランド＆ディベロップメント 共同企業合同会社
事業面積	約 8,827 ㎡
想定出力	約 1.2MW
パネル種類	多結晶
パネル枚数	4,752 枚
パネルメーカー	ハンファ社製
稼動開始	平成 27 年３月

■「富士市東部浄化センター太陽光発電所」計画概要

所在地	静岡県富士市富士岡南 260 番地－１ 富士市東部浄化センター　水処理棟屋上
事業者	Solar Power Network・国際ランド＆ディベロップメント 共同企業合同会社
事業計画面積	約 7,757 ㎡
想定出力	約 1.0MW
パネル種類	多結晶
パネル枚数	4,298 枚
パネルメーカー	ハンファ社製
稼動開始	平成 27 年度内予定

【日本アジアグループ株式会社について】 http://www.japanasiagroup.jp/

日本アジアグループ株式会社は、日本と世界の確かな未来のために、人と地球に優しいまちづくり「グリーン・コミュニティ」の実現を目指しています。

生活や経済活動を支える新たな社会インフラとしての地理空間情報の整備・構築、利活用を提供する「空間情報コンサルティング事業」、低炭素で防災機能を強化したエコタウン開発を推進し、環境価値の創出と資産価値の向上を実現する「グリーンプロパティ事業」、自然エネルギーの普及を後押しする太陽光発電所開発を企画から資金調達・建設・管理運営まで一貫して行う「グリーンエネルギー事業」の3つの技術サービスと、産業と社会の発展に資本を供給する「ファイナンシャルサービス事業」が緊密に連携・サポートすることで、国内からアジア、海外まで幅広く事業を展開しています。

【名　　称】 日本アジアグループ株式会社（持株会社）
【上場市場】 東京証券取引所マザーズ（コード：3751）
【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町２番地
【資 本 金】 39 億 94 百万円（2014 年９月末現在）
【従業員数】 2,947 人（連結）（2014 年３月末現在）
【子会社数】 79 社（2014 年３月末現在）

【国際ランド＆ディベロップメント株式会社について】http://www.kld.co.jp/

国際ランド＆ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として 1947 年の創業以来、67 年間にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加え、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取り組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステム・インテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、設計・調達・工事（EPC）、運営管理（O＆M）の業務をワンストップで提供しています。

【名　　称】国際ランド＆ディベロップメント株式会社
【本社所在地】〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地
【資 本 金】1億円
【業 務 内 容】不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング、設計・工事、
アセットマネジメント・プロパティマネジメント、
太陽光発電の導入支援・EPC・O＆M、エネルギーソリューション

【お問い合わせ先】
日本アジアグループ株式会社
コーポレート・コミュニケーション部　：船橋
TEL：03-3288-5704　e-mail：press@japanasiagroup.jp　URL：http://www.japanasiagroup.jp/